

緑丘学区まちづくり推進委員会

委員長 山廣 博昭

（問合せ先） 084-943-5495（緑丘交流館）

事業内容

- (1) 映画会 (11月4日)
- (2) 人権意識啓発事業 (通 年)
人権学習講演会 (10月1日)
- (3) ふれあいフェスティバル (11月)
- (4) とんど祭り (1月15日)
- (5) 防災意識啓発事業 (通 年)
学区自主防災訓練 (11月27日)
- (6) 安心・安全まちづくり事業 (通 年)
- (7) 健康まちづくり事業 (通 年)
春のウォーキング (5月17日)
- (8) 福祉まちづくり事業 (通 年)
福祉映画会 (12月24日)
- (9) 青少年健全育成事業
夏休みこども広場 (8月)
- (10) 生涯学習推進事業 (通 年)
- (11) ばら花壇整備事業 (通 年)
- (12) 環境まちづくり事業 (通 年)
クリーンアップ (6月5日)
- (13) コミュニティ育成事業 (通 年)
- (14) 納税推進啓発事業 (通 年)
- (15) まちづくり推進委員会運営事業 (通 年)
- (16) 東部文化フェスタ（学区連携事業） (3月5日)



健康講座



NHK大河ドラマの見どころ

◇◇ばら花壇整備事業◇◇

2014年度にばら花壇を造成し、ボランティアの皆さんの愛情のこもったお世話により、2016年度から毎年度各賞を受賞しています。2021年度の優秀賞に続き、今年度は念願の「ばら花壇大賞」を受賞しました。

憩いの場として、また、モデルばら花壇としての誇りを持ち、日々手入れをしています。



成果

コロナ禍の中でも一部の事業を縮小して行うなど、方法を工夫しながらすべての事業が実施できたことは、今後の活性化された地域づくりの取組に向け成果があった。

課題

役員、委員の高齢化・固定化が進み、地域課題解決への継続的な取組が困難になることが予想される。

課題解決にむけて

幅広い世代から少しでも多くの住民の参加が促進できるような事業の検討・実施をめざすとともに、新たな人材の発掘・育成への早期取組が必要である。

人がつと い 笑顔ひろがる まちづくり

とんど祭り



第16回とんど祭りを開催
“簡易やぐら”の組み立てにする、“もち焼き”
をとりやめるなど、3密を回避する取組も

人権学習講演会

人権先進国スウェーデンで学んだ講談師が語る
『違いがあるからおもしろい 道は一本じゃない』



講師：玉田玉秀齋さん

コロナ禍 新たな展開へ リスタート

夏休み子ども広場

科学実験、いろいろなエコ工作、なりきり体験
～マジシャン～など、楽しく充実のひと時を過ご
しました。



科学実験



エコ工作

ふれあいフェスティバル<作品展示>

11月13日～18日の6日間、公民
館で、絵画、写真、書、工芸など、学区
の方々の力作が並びました。



学区自主防災訓練

- ・各町内会による一時避難場所への避難、小学校
(避難所)への避難訓練
- ・体験訓練(煙、AED、簡易担架、消火、放水
など)、こどもスタンプラリー
- ・東消防署によるはしご車救出訓練



福祉映画会

『ぼけますから、よろしくお願ひします
～おかえりお母さん～』
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦
の生きる道を描いた作品で、たくさんの
方が鑑賞され、自身を見つめ直す機会と
なりました。

